

校長だより

福津市立福間東中学校
校長 猪股 清貴
平成 29 年 3 月 1 日 No60

ルールを守ることについて考える



ルール（規則）って何のためにあるのでしょうか？私は「その社会で生きる人の安心・安全を守るため」だと考えています。スポーツやゲームには必ずルールがあります。それはなぜか？勝ち負けを競うスポーツやゲームであれば、その結果に対して誰もが納得できるものでなければなりません。公正・公平が基本だからです。もし、スポーツやゲームにルールがなかったら…と考えてみてください。やっている方も観ている方も全く面白くないはずで、その競技そのものが成立しませんね。

一つ一つのルールにはそれを守らなければならない理由がきちんとあります。実は残念なことに2年生が修学旅行に行っている間に校内のスイッチの押し込みがありました。中学生にもなって公共物は大切に使うというルールの意味を再度説明しなければならないの

でしょうか？もし、故意にやっているのであれば器物破損と言う犯罪です。しかもこれが初めてではありませんね。残念で仕方ありません。また、修学旅行でも2年生は目的の第一番目に「ルールを守ろう」と掲げながら、持ってきてはいけないものを持ってくるというルール違反がありました。SNSの危険性についてはこれまでに何度も指導してきたにもかかわらず、勝手に撮ったデジタルデータをSNS上にアップする。SNS上にアップされたデータは完全に消去することは不可能だと言われています。危険極まりないのです。ルールを守らないことで、そこで生活する人たちみんなの安心・安全が脅かされてしまうのです。2年生については、ルール違反を反省し、自ら名乗り出た人たちがいたことが救いです。人間だから失敗はあるでしょう。人間の価値はこの失敗で決まるものではありません。失敗の後これをどう乗り越えるかで人間の価値は決まります。スイッチの押し込みも、「自分がやってしまった。」という人は正直に名乗り出てほしい。名乗り出る行為そのもので学校全体の安心・安全が取り戻せます。



県の作品展で佳作を受賞しました



うれしいお知らせがあります。第19回福岡県中学校技術・家庭科作品展で佳作を3年生の2名が佳作を受賞しました。「幼児のおもちゃ」というテーマで作られた作品は、大人でもわくわくするような作品に仕上がっていました。一つはダイヤルを回すと卵が出てくるガチャポンです。卵の種類も豊富で中身も手作りです。何が出てくるのかとても楽しみです。また、もう一つは「ビー玉コロコロ」と名付けられたおもちゃです。ビー玉を上から転がすと、レールを転がり上手くボックスに入るとウルトラマンのカラータイマーが点滅するという仕掛けで

す。なかなかボックスに入らずつい熱が入ってしまいました。使う子供の気持ちになって丁寧に仕上げられた作品です。こんな素敵なニュースをたくさんお知らせしたいですね。